

会議録（案）

| | |
|---------|--|
| 会議の名称 | 令和7年度 第4回西東京市スポーツ推進審議会 |
| 開催日時 | 令和8年1月21日（水曜日） 午後6時30分から午後8時05分まで |
| 開催場所 | 西東京市役所田無第二庁舎5階会議室 |
| 出席者 | （委員）岡田会長、阿部職務代理、吉田委員、海老沢委員、姉松委員、高倉委員、澤井委員、永田委員 ※欠席：鈴木委員、町田委員 （事務局）田中スポーツ振興課長、安藤課長補佐、國府方副主幹 （傍聴者）なし |
| 議題 | 議題 （1）令和7年度 第3回西東京市スポーツ推進審議会会議録（案）について （2）令和6年度スポーツ振興課決算及び事業実績概要について （3）令和7年度西東京市スポーツ振興事業補助金の審査概要⑧～⑱ 報告事項 （1）公共施設予約管理システム（新システム）について （2）デフリンピック・オリンピック壮行会及び報告会について （3）スポーツ振興課等イベント報告 その他 |
| 会議資料の名称 | 資料1 令和7年度第3回西東京市スポーツ推進審議会会議録（案） 資料2 令和6年度スポーツ振興課決算及び事業実績概要 資料3 令和7年度西東京市スポーツ振興事業補助金の審査概要⑧～⑱ 資料4 公共施設予約管理システム（新システム）説明会～スポーツ施設編～ 資料5 デフリンピック・オリンピック壮行会及び報告会について 資料6 スポーツ振興課等イベント報告（10月～令和8年1月） |
| 記録方法 | <input type="checkbox"/> 全文記録 <input checked="" type="checkbox"/> 発言者の発言内容ごとの要点記録 <input type="checkbox"/> 会議内容の要点記録 |
| 会議内容 | |
| 1 開会 | |
| 2 議題 | |
| ○会長 | それでは、議題を審議する前に、事務局から配付資料の確認をお願いする。 |
| ○事務局 | 次第及び資料1～6の確認。 |
| | （1）令和7年度 第3回西東京市スポーツ推進審議会会議録（案）について |
| ○事務局 | （資料1について説明） |

○会長

委員の皆様から意見があるか。特に意見がなければ、原案のとおり決定したいと思うが意義はあるか。

(異議なし)

(2) 令和6年度スポーツ振興課決算及び事業実績概要について

○事務局 (事務局から資料2について説明)

○会長

資料2の事務局からの説明に対して、委員の皆様から質疑はないか。

○委員

ボッチャシートの1コートの値段はいくらするのか。中学校で借りる場合、スポーツ振興課から借用できるのか。

○事務局

1コート20万円程度で、3コート分購入した。

他団体の予約がなく、長さがあるので運搬用の車が確保できれば借用可能である。コートのサイズは、正式なものの半分ほどでレクリエーションサイズとなっている。

○委員

市で行われたボッチャ大会では、このシートを使用したのか。

○事務局

ボッチャ大会は4コートで行うが、当日は練習用コートとして1コートこのシートを活用した。

○会長

歳入と歳出の金額が一致しなくてよいのか。

○事務局

教育委員会に係る部分もあるが、あくまでもスポーツ振興課にかかる事業を対象に示したものである。

○会長

この表の中で、収入と支出が一致する必要はないということでよいか。

○事務局

そのとおりである。

9月に市議会で審議され承認されたものであり、前回の審議会が9月の市議会の開催時期だった

ため、このタイミングで皆さんにお示しすることとなった。

(3) 令和7年度西東京市スポーツ振興事業補助金の審査概要⑧～⑱

○事務局 (資料3について説明)

○会長

資料3の事務局からの説明に対して、委員の皆様から質疑はないか。

○委員

国民スポーツ大会や大学選手権などで、都や大学を代表して出場する場合、西東京市スポーツ振興補助金交付要綱 第7補助金の重複の禁止に当たらないのか。

○事務局

あくまでも実費負担分のみを対象としているので問題はない。

○委員

年々申請が増えるなか、予算額をどのように決定しているのか。予算枠の考え方だが、年度当初に申請する方が申請しやすいのか。冬季のスポーツ競技で年度末になり予算額が足りなくなった場合、どのように対応するのか。この振興事業補助金の告知方法について伺いたい。

○事務局

予算額については、過去の実績を踏まえて積算しており、支出については予算の範囲内で対応している。年度内に予算を使い切った場合は、ホームページなどでその旨をお知らせする。

全国大会や国際大会に出場する市民が年々増えている。この制度の他に国際大会などに出場する市民やゆかりの選手に対しては、予算をかけずに行える市報や市ホームページ掲載、懸垂幕又は横断幕の掲出、市長表敬訪問などで選手の活躍を応援している。なお、スポーツ振興事業補助金の周知については、市報や市ホームページでお知らせをしている。

○委員

委員は予算を気にせず、該当するかどうかを審査してよいのか。周知をしていると聞いたが、伝えて聞いて申請しているのか、どこまで受け入れるのか気になったのでお聞きした。

○委員

競技成績は出していないのか。ホームページに掲載していないのか。

○事務局

国際大会や全国大会に出場した方で、市で広報する場合は、市ホームページ掲載や懸垂幕・横断幕の掲出等の希望を確認するため、競技成績が記載された申請書をご提出いただき応援している。

○委員

試合の結果報告は受けているのか。

○事務局

申請書の中に、試合結果を記載する欄があるので把握している。補助金の審査には、成績は関係ないので、審査資料には載せていない。

○会長

成績については、口頭でも良いので参考に伝えてほしい。

その他、質疑がなければ、補助金の交付について承認されたものと決定する。事務局は西東京市スポーツ振興補助金の手続きを進めていただきたい。

3 報告事項

(1) 公共施設予約管理システム（新システム）について

○事務局（資料4について説明）

○会長

資料4の事務局からの説明に対して、委員の皆様から質疑はないか。

○会長

随時予約の支払いがないと予約が取り消され、空きを埋めて稼働率を上げているということだった。抽選予約でオンライン決済ができるように、随時予約で3日前の支払期限を過ぎても、予約と同時にオンライン決済することはできないのか。営業時間内に施設へ行って現金のみしか支払えないのは不便では。

○事務局

オンライン決済できればよいが、システム上難しいと聞いている。全庁的に公共施設を所管している部署に関わることだが、システム構築をするうえで現場の声を情報システム課へ報告しているが、システムに反映させることができなかった。

○委員

このシステムを導入するにあたり仕様書を作成して業者選定しているのか。

○事務局

そもそもパッケージ化されたシステムを導入しているため、他市も同様のシステムを使用しているのでそれに準じて導入したと認識している。費用面のこともあり、あまりカスタマイズできないシステムであると聞いている。

○委員

テニスコートを6月から8月の期間、19時まで延長するということが、早朝は検討しないのか。愛好者の皆さんは、テニスコートが少ないので、特に夏の暑いときの早朝はできたら使いたいという声もある。

○事務局

テニスコートが少ない課題に対して何ができるか、当初、朝7時から9時のコマも延長できないか考えたが、他市の状況をみると騒音や夜間利用の照明問題などで訴訟につながるケースがあったと認識している。また、近隣住民の理解がないと難しいと考え、職員が直接話を聞きに行き、不在のところについてはアンケートでご意見をいただいたところ、朝の利用については反対の声があったが、夜の利用については特に意見を伺わなかったので今回、夜の開設時間を延長した。今後については、引き続き理解を求めながら、朝の時間帯も引き続き検討したい。

○委員

新システムはオンライン決済等、デジタル化により便利になると思うが、どのくらいの費用が掛かるのか。高齢者の方にとっては、逆に使いにくくならないか心配だが、サポートはどうなっているのか。フォローしなければ、スポーツ人口の減少にも繋がる可能性もあるので、丁寧に対応してほしい。

○事務局

入力の方法がわからない、パソコンの操作がわからないという方については、スポーツ施設であればスポーツ振興課というように、各課で個別に電話や窓口対応を行うとともに、スポーツセンター、総合体育館、きらっとでも対応している。

11月からオンライン登録が始まったが、入力が難しい方のために従来の紙の申請でも受け付けを行っていた。

○委員

サークル団体から予約が取りにくくなったという声を聴くが、同じ団体が利用していることがある。注意事項に、同一団体とみられる複数団体登録防止について書かれているが、新しいIDを申請することによってどこまで防ぐことができるのか。予約が取りづらくなり、スポーツから離れてしまうことがないようにしてほしい。

○事務局

登録の申請を順次処理しているが、団体名や代表者が同じで重複登録団体と見られるような団体については、連絡をして代表者を変えてもらったりして、重複にならないように注意喚起している。

(2) デフリンピック・オリンピック壮行会及び報告会について

○事務局 (資料5について説明)

○会長

資料5の事務局からの説明に対して、委員の皆様から質疑はないか。

○委員

衣川選手と関選手は、子ども頃から市内在住なのか。市内で生まれ育った方であれば、子どもたちにも親しみがわくのではないか。

○事務局

お二人とも出身は、市立小中学出身者ではないが、市内にお住まいになって長いと聞いている。

(3) スポーツ振興課等イベント報告

○事務局 (資料6について説明)

○会長

資料6の事務局からの説明に対して、委員の皆様から質疑はないか。

○委員

たまろくとスポーツDX体験会で、主催者に西東京市も入っているが、市報など広報したのか。

○事務局

今回は、東京都を含めた多摩北部都市広域行政圏協会の事業のため、会場市の東村山市を中心に各市で広報を行うこととした。

○委員

西東京市でもこういった体験会はできるのか。

○事務局

現在予定はないが、ゆかりの選手で「ぶよぶよ」というゲームの全国大会で上位入賞したお子さんがいる。今回、体験会に親子で来られた方に話を聞いたが、「すごく楽しい、子どもとできることがいいですね」という声を聴くことができた。予定はないが、運動習慣のない子どもたちが対象に興味を持つきっかけとして今後考えていく必要があると考えている。

令和10年度にねんりんピックが東京で開催される。そのなかでe-sportsが西東京市で開催されると聞いている。

○委員

多摩北部都市広域行政圏協会の事業では汗をかく種目はあるのか。

○事務局

HADOでは、VRをつけながら相手の攻撃を避けたり、相手の攻撃から身を守るために両手を挙げて盾を作ったり、かなりの運動量になる。ほかの種目は、座って行うものである。

子どもからお年寄りまで、幅広い年齢層が楽しめる事業であった。

○委員

限られた時間の中で、特に広く周知を行わず、120 人も参加者がいたということだが、参加された方の属性はどのような方か。

○事務局

会場がスポーツセンターだったので、家族連れが多かった。プールや、スポーツ教室の帰りに寄る方が多かった印象である。

○委員

ラクロス体験会に参加した。2028 年のオリンピック種目として復活する競技で学生時代やっていたが、小学生からマイナーなラクロスを体験できる機会は貴重だと思った。もっと多くの方が参加できるように、開催時期など検討してほしい。岩倉高等学校の監督も元全日本の選手であり、気さくな方で西東京市のためにできることがあればと言っていたので、定期的に体験会を続けてほしい。

4 その他

○事務局

報告事項以外の令和 7 年度報告及び今後の予定について。

- (1) 令和 7 年度インターンシップによる学生受け入れについて
- (2) 今後予定しているスポーツ振興課のイベントのお知らせ（デフリンピック報告会、リレーマラソン、シチズンフェスティバル）
- (3) 次回審議会については、事務局から皆様へご連絡する。

○会長

これで令和 7 年度 第 3 回西東京市スポーツ推進審議会を終了する。

以上